

**製品名: ATG13 マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM81597**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	ICC,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	ICC 1:100-1:500,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	56.6kDa

**抗原情報**

遺伝子名	ATG13
別名	KIAA0652; PARATARG8
遺伝子 ID	9776.0
SwissProt ID	O75143
免疫原	大腸菌で発現したヒト ATG13 (AA: 339-550) の精製された組み換え断片。

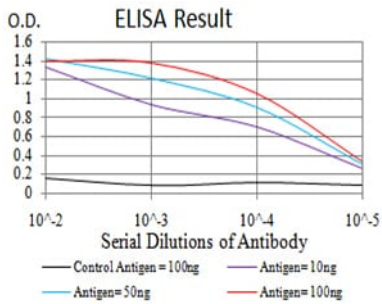
**背景**

ATG13 (オートファジー関連遺伝子 13) はタンパク質コード遺伝子です。関連パスウェイには、老化、オートファジー、mTOR シグナル伝達経路などがあります。この遺伝子に関連する GO アノテーションには、タンパク質キナーゼ結合が含まれます。

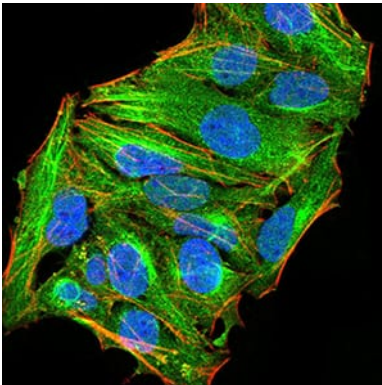
## 研究分野

オートファジー、mTORシグナル伝達経路

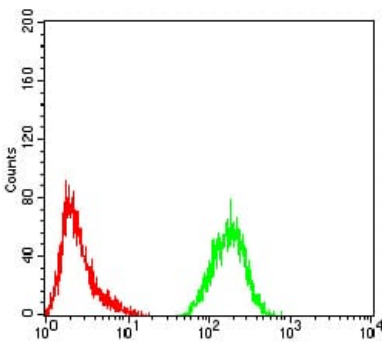
## 画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng); 紫線: 抗原 (10 ng); 青線: 抗原 (50 ng); 赤線: 抗原 (100 ng);



ATG13 マウス mAb (緑) を用いた HeLa 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



ATG13 マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (赤) を使用した HeLa 細胞のフローサイトメトリー分析。